

さんへの 議会だより



10/11 ママパパフェスタ

第166号

平成27年11月17日発行
青森県三戸町議会

26年度決算 パークゴルフ場整備始まる	2
一般質問 コミュニティバスの路線を拡充し 隣町と広域連携をなど	7
小中学生医療費無料化 外来診療も対象へ	10
委員会調査レポート	12

フ場整備始まる

● 工事請負費1億130万4千円



平成27年度完成に向け整備しているパークゴルフ場

第462回定例会を平成27年9月1日から8日にかけて開き、条例の一部改正や補正予算など10件について審議し、すべて可決しました。
また、平成26年度決算については、全議員による決算特別委員会（梅田悦子委員長）を設置して審査し、一般会計をはじめ8会計すべて認定しました。

決算概要

町の主な事業を行う一般会計の決算額は、平成25年度に比べ、収入5・7%減（4億3197万円減）、支出5・6%減（4億1159万4千円減）となりました。

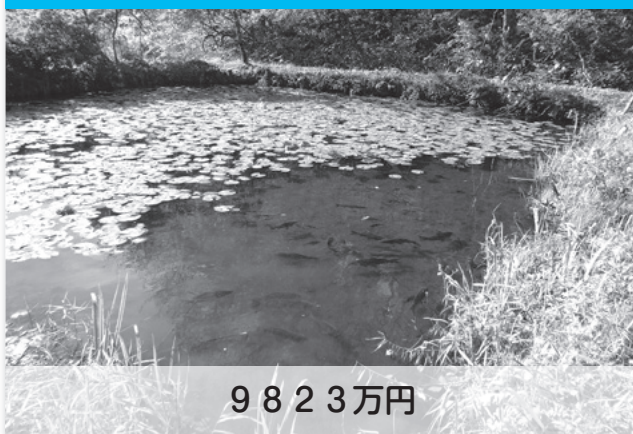
収入、支出ともに減額となった要因として、収入については、平成25年度に国庫支出金である公共土木施設災害復旧費や地域の元気臨時交付金が交付されたこと、また、支出については、平成25年度に行った光ファイバー網整備事業費や凍上災害に伴う災害復旧費の支出が多額であったことによるものです。
（決算特別委員会の審査については、4ページから）

会計別決算額

会計名	収入		支出		
	決算額	対前年度伸び率	決算額	対前年度伸び率	
一般会計	71億8352万7千円	△5.7%	68億8808万4千円	△5.6%	
特別会計	学校給食共同調理場	4262万6千円	5.6%	4233万5千円	5.4%
	簡易水道事業	4840万4千円	5.5%	4253万3千円	6.0%
	下水道事業	2億4295万3千円	37.4%	2億2989万2千円	43.7%
	後期高齢者医療	1億1515万9千円	△1.3%	1億1343万4千円	△1.6%
	介護保険	19億2045万6千円	3.7%	19億77万円	5.2%
	国民健康保険事業	16億8264万2千円	△0.6%	16億1848万2千円	△0.7%
	三戸中央病院事業	収益	22億1103万5千円	23.9%	21億651万8千円
資本		2億1891万8千円	77.8%	4億155万9千円	20.4%

平成26年度に実施した主な事業

中山間地域等直接支払制度



9 8 2 3万円

役場駐車場拡張工事



3 2 2 9万3千円

旧三戸中学校解体工事



1億7 5 8 2万4千円

黄金橋公民館線道路工事



2 5 9 9万5千円

屋外運動施設整備(三戸学園)



3億2 4 0 0万円

公民館トイレ改修



1 1 2 3万2千円

どういかにされたかチェック!!

決算特別委員会

主な質疑

一般会計

テレビ組合に対策を

日ノ澤委員

個人負担で運営しているテレビ組合に対する対策は。

総務課長

13あるテレビ組合の代表者と相談し、他の自治体も調べながら検討していく。

消費者センター分室を設けては

澤田(道)委員

交通の便を考え、八戸市消費者生活センターの分室を三戸に設けては。

竹原町長

距離はあるが三戸郡で考えた場合、ベストな場所である。

学校跡地を安く分譲できるか

佐々木委員

三中、北小跡地を不動産鑑定額より安く町外からの移住者へ分譲できないか。

竹原町長

町の政策として行う場合は、その政策に合致した価格設定ができるかと考える。



旧三戸中学校跡地

人材センター設置を

山口委員

シルバー人材センターを設置し、町の活性化を図っては。

住民福祉課長

平成28年度、社会福祉協議会に事務局を設置する方向で進めている。

除雪対策の改善を

日ノ澤委員

作業効率が悪くなる住宅密集地の狭い道路を拡幅するなど除雪対策の改善を。

建設課長

時間はかかるが道路改良などの対策を講じたい。

パークゴルフ場維持管理どうなる

佐々木委員

パークゴルフ場の維持管理や運営体制がどうなるか早い時期に報告を。

建設課長

金額的な部分を詰めている段階のため、早い時期にお知らせしたい。

消防団員に安全靴を

船場委員

足のけが予防のため、消防団員に安全靴を。

竹原町長

各分団の要望等を把握しながら徐々に整備したい。

三戸城の国指定史跡かどうかという状況か

山口委員

三戸城の国指定史跡の件はどういう状況か。

友田教育長

4月に教育委員会の中に文化財保護班を設置し、申請に向け取り組んでいる。



国指定史跡を目指す三戸城跡

町民体育館 不陸の改修を

佐々木委員

町民体育館について、スポーツに弊害となる床の不陸を改修すべきでは。また、耐震診断をする義務はないのか。

教育委員会局長

不陸について、どの程度スポーツ活動に影響するか体育関係者等から聞いて検討していく。耐震診断については、法的に義務はない。

不陸(ふりく)とは

床面が平らでなく凸凹していたり、または水平でないこと。



町民体育館

後期高齢者医療会計

保険料を納める立場 考慮せよ

大向委員

収納率が下がってくる
と、保険料を引き上げる
ことになりかねない。保険料
を納める立場を考えると、

健康推進課長

三戸町の保険料収納率は
99%で県内でも高い。保険
料は、県内市町村の状況に
より広域連合で考えるもの
である。

介護保険会計

高い保険料 今後の対策は

大向委員

今後は、高い保険料に対
し、どのような対策をとる
か。

竹原町長

保健師を2人増員した。
健康で長生きできるよう、
さまざまな事業を取り入れ
ていきたい。

反対討論

大向委員

特別会計が適正に行われ
ていても、制度開始時より
引き上げられている保険料
の納付を考えると賛成でき
ない。

賛成討論

船場委員

介護予防事業の実施によ
り、給付費の伸び率が2年
連続で減少するなど努力し
ているため、賛成。

←

賛成多数により、可決
(賛成9、反対2)

国民健康保険会計

基金を利用して 国保税の軽減を

大向委員

国保会計と一般会計の基
金を利用することにより、
国保税の軽減ができるので
は。

竹原町長

基金は、町の収入がない
ときに使うものである。健
全な財政運営に努めている
ため、そのときだけけれ
ばいいという判断はできな
い。

出産祝い金の支給を

山口委員

県内でも相当の数の市町
村が出産祝い金を支給して
いる。三戸町では考えてい
るか。

竹原町長

それぞれの自治体で政策
の違いはある。三戸町で
は、ただ単にお祝い金を差
し上げるのではなく、子育
てしやすい環境を整え、政

策、施策、事業等を展開し
ている。

反対討論

大向委員

後期高齢者支援金の導入
により国保税の負担増を招
き、生活面に大きな影響を
与えているため反対であ
る。

賛成討論

北向委員

子どもから高齢者までの
医療と健康維持増進事業の
経費を適正に支出している
ため賛成する。

←

賛成多数により、可決
(賛成10、反対1)

三戸中央病院会計

午後の診療を

山口委員

他の自治体では実施して
いる午後の診療について、
検討、調整を図っていただ
きたい。

竹原町長

病気にあった食事という
ことで、病院でも配慮して
いると思うが、食べやすい
ように工夫をお願いしてい
きたい。



三戸中央病院のようす

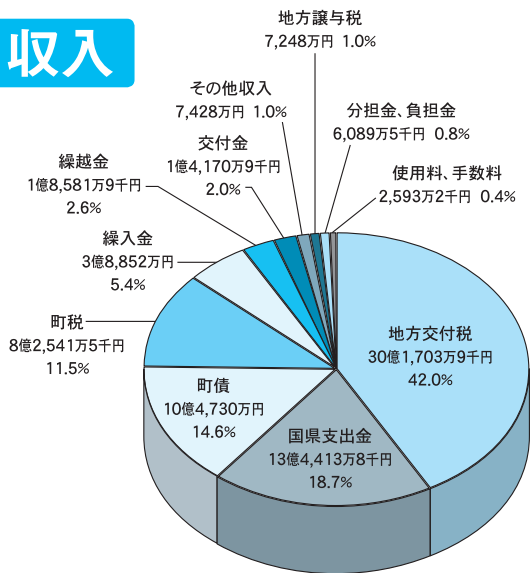
病院食の改善を

豊川委員

病院食について苦労して
いると思うが、改善してい
ただきたい。

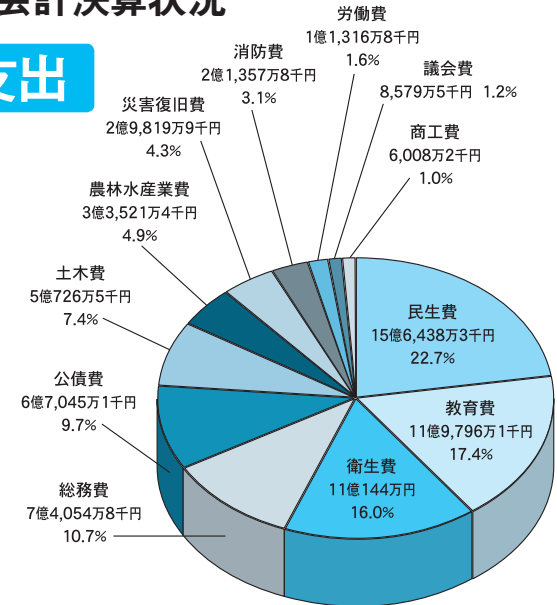
平成 26 年度一般会計決算状況

収入



計 71億8352万7千円

支出



計 68億8808万4千円

地方交付税	町を運営していくうえでの財源不足を補うために、国から交付されるお金
国県支出金	福祉、農業、教育等いろいろな分野の事業ごとに国や県から町に支出されるお金
町債	町が借り入れるお金
町税	町民税、固定資産税等の税収
繰入金	町の基金(貯金)を取り崩し、会計を補うお金
繰越金	昨年度の会計からの繰越金
交付金	地方消費税、自動車取得税の収入のうち一定の割合で町に交付されるお金
その他収入	町の土地貸し付けや売却の収入など
地方譲与税	国税であるガソリン税や、車検時に納める自動車重量税の収入のうち一定の割合で町に譲与されるお金
分担金、負担金	主に、保育所や児童館に入所している保護者が納める施設負担金
使用料、手数料	町施設使用料や町営住宅入居料、戸籍発行手数料など

民生費	児童・老人・障がい者などの福祉事業に関する経費
教育費	町内小中学校、給食センターや公民館等の運営に関する経費
衛生費	予防接種や健診、ごみ収集の経費
総務費	交通安全、絵本のまちづくり、税金の徴収、選挙等のための経費
公債費	町の借金を返済するための経費
土木費	町道の維持等に関する経費
農林水産業費	米、果樹、畜産等の農業振興のほか、河川浄化などに関する経費
災害復旧費	台風被害等による復旧のための経費
消防費	消防署負担金や消防団の運営等に要する経費
労働費	勤労青少年ホーム維持のための経費
議会費	町議会運営のための経費
商工費	商業や観光振興のほか、道の駅運営のための経費

	平成 26 年度	平成 25 年度	説 明
実 質 公債費 比 率	14.3%	15.3%	地方自治体の財政健全度を示す数値。収入に対する借入金の返済額を割合で表したもの。25%以上になると「早期健全化団体」となり財政健全化計画の策定が義務づけられ、35%以上になると「財政再生団体」となり国の管理の下で財政の再生が図られることとなります。

一般質問

第462回定例会における一般質問に議員3人が登壇し、町の施策について質問しました。

(町ホームページ内で動画配信しています。ぜひご覧ください。)



山口 菊男

コミュニティバスの路線を拡充し

隣町と広域連携を

竹原町長

各町やバス運行事業者と協議し、働きかけていく



多くの町民が利用しているコミュニティバス

Q

町民にとり、なくてはならないコミュニティバス。

- ① 三戸町、田子町、南部町の広域連携こそが活力ある持続可能なまちづくりに効果があると思われる。田子町役場〜三戸町役場、旧南部町役場〜三戸町役場の路線を計画しては。
- ② 八戸市に人、物、仕事

A

竹原町長

① 田子町、南部町との間を路線で結ぶことは、広域連携や町活性化へ向け非常に大事である。各町やバス運行事業者と協議が必要であり、働きかけて



町道関根1号線

町道関根1号線

今後の説明を

Q 工事着工から長期間経過している関根1号線。

いく。
② 隣接町村との連携は大仕事なことであり、現在も実行しているが、より一層密にしていこう。

A

竹原町長

① 現在、道路改良事業計画375㌔のうち215㌔が完了している。未改良区間の用地交渉を進め、早期完成に向け取り組んでいく。

① 町発展と生活の基盤となっている重要な道路である。生活環境、物流、観光、暮らしやすさなど各方面に影響があるが、今後の見通しは。

町内会館の強度把握が必要では

Q

① 町内会館等の耐震、耐火調査をしているか。

② 火事があった場合、町指定の避難所でも、耐震性、耐火性に問題がある町内会館が拠点となり、炊き出しや待機場所となる町として構造的な強度を把握する必要があるのでは。

A

竹原町長

① 避難所として指定している建築物については調査をし、安全確認している。
② 町内会では町の補助を利用して耐震性の調査をし、個別な問題、課題等についてはお知らせいただきたい。町としては、災害等の際、各地域に避難できる避難所をしっかりと準備している。



認定こども園開園後も 町立保育所を存続せよ

竹原 町長
認定こども園と町立保育所の並行稼働は
民間の経営に影響を与えるため適切でない



中央保育所

Q

- ① 認定こども園開園後も数年町立保育所を存続できないか。
- ② 子ども・子育て支援新制度の内容について、前制度との違いを説明願う。
- ③ 子ども・子育て会議の内容は中央、久川保育所の保護者へ伝わっているか。
- ④ 町立保育所の役割を自治体として責任放棄することにならないか。
- ⑤ 中央、久川保育所の運営に係る財源が大変だが、基金を使うなど自治体として支援できないか。
- ⑥ 子ども・子育て会議で町内の事業者に対する助成や検討をするべきだと考えるが、認定こども園だけの

A

竹原町長

- ① 認定こども園と町立保育所の並行稼働により、入所児童、保育士の確保が難しくなり、民間施設の経営に影響するため適切でない。
- ② 主な内容として、幼稚園や保育所、認定こども園の運営経費の財政措置が強化されたもの。
- ③ 子ども・子育て会議の委員である保護者代表者には、保護者への会議内容説明と意見の取りまとめをお願いしているため、伝わっていると考えます。
- ④ 町としては、幼児から児童生徒まで保育と教育をする義務があるので、しっかりと取り組んでいく。ただ、町の状況として、児童数は減少しているが、保育所等は減少せず運営されている。そういった中、県から認可を受けた事業所が認定こども園の運営計画を立てているということで、安心できる保育、教育を行う大きな転換であると考えられる。よりよい環境を与えたい思いでこの計画を立てている。
- ⑤ 財政の面でこの計画を進めているのではない。いい保育、教育をしようという事業者があるときに、町立をそのまま運営していけば、民間の事業者が成り立たなくなる。そういうことから町立は廃止という判断をした。
- 住民福祉課長
- ⑥ 認定こども園だけの会議ではない。三戸町の子どもたちの保育、教育を総合的に検討する場である。昨年の会議では、町立保育所の統廃合に関連して認可を受けていない施設についても財政的な支援をするべきという答申が出ている。
- ⑦ 前回会議の概要を委員全員へ配付し、内容確認後に会議を進めている。



子ども・子育て会議のようす



空き家のごまごまニーズがある？

まずは把握が必要では

竹原 町長

まずは空き家の所在、状況等を調査して

データをそろえたい



整備中のお試し暮らし住宅

- ⑤ まずは空き家に対して、どういうニーズ（要求）があるかを把握すべきでは。
- ⑥ 山間地の高齢者が冬期間だけ町内の物件で安全に過ごすというのはいかがでしょうか。

A 竹原町長

- ① 町では、町外からの移住希望者がお試し暮らしをする住宅整備事業と空き家の所在、状況等を把握するための空き家実態調査事業を計画している。
- ② 特例措置の適用など難解な部分もあるため、正しい理解を得られるようにする。
- ③ 納税通知書や町ホームページで周知している。今後は関係課が連携して情報提供に努める。
- ④ 空き家は所有者が管理

- ① 町では、国の交付金を活用した空き家対策事業を計画している。
- ② 空き家対策の実施内容は。
- ③ 固定資産税の仕組みは理解されているか。
- ④ 固定資産税相談窓口の広報方法は。
- ⑤ 空き家の活用や取り壊し時に補助できないか。

- ⑤ 対策を立てるため、まずは空き家の所在、状況等のデータをそろえたい。
- ⑥ 住宅対策としていいアイデアである。

さんのへ名物商品券 告知するべきでは

Q ① さんのへ名物商品券の目的は。

- ② 発行対象にかかわらず町全体に告知するべきでは。

A 竹原町長

- ① 特産物等のPR及び販売促進と、町外の観光客誘致を目的としたもの。

- ② 町外へ三戸町をアピール



三戸町の農産加工品直売所

ルするのが最大の目的である。ご理解いただきたい。

認知症対策の 取り組みは

Q ① 町の認知症対策は。

- ② 相談窓口はあるか。
- ③ 家族向けの取り組みが必要では。

A 竹原町長

- ① 地域で支える体制づくりや予防的取り組みのほか介護者への支援も実施している。

- ② 三戸町地域包括支援セ

ンターが窓口であり、健康教室などで周知している。

健康推進課長

- ③ 町内会で健康教室等を開催し、認知症を取り上げてきた。これからも周知していく。

マイナンバー制度 周知は十分か

Q ① マイナンバー制度の周知について、政府広報を各戸配布するだけで対応は十分か。

- ② 細かい情報がないが、対応は大丈夫か。

A 竹原町長

- ① 国全体の事務のため、国が主なる広報をしている。今後も広報誌等で周知していく。

総務課長

- ② マイナンバーを使用する事務がかなり多いため、その都度使うときに個別の事務の中で周知していく。

小中学生医療費無料化 外来診療も対象へ



子育てしやすい環境へ

議案と質疑

乳幼児等医療費

給付条例の改正

・入院だけに限定していた小中学生の医療費給付を外れも対象とし、所得制限を廃止する。

質疑

所得制限必要では

日ノ澤議員

財政が緊迫している中、本当に困っている人たちのために使うという行政運営を望む。町の負担を少なくするため、所得制限は必要では。

住民福祉課長

すべての子どもたちに必要な医療を平等に受けてもらいたいという考えであ

質疑

る。所得制限を超えている世帯が8%程度であること、隣接町村でも所得制限を設けてないことから所得制限をなくした。

受診体制は大丈夫か

山口議員

無料化に向け、午後の診療など病院の受診体制は大丈夫か。

病院事務長

診療科によっては午後の診療がある。小児科医が常勤でないため、対応できない場合は、専門の病院を紹介している。

手数料徴収条例の改正

・マイナンバーが記載された通知カードや希望者に交付する個人番号カードの初

回交付は無料であるが、紛失などによる再交付は有料となる。再交付に必要な手数料を定めるもの。

質疑

住基カード廃止か

山口議員
認知症の方や災害による紛失も有料か。また、住民基本台帳カードは廃止になるのか。

住民福祉課長

有料となる。ご理解いただきたい。住民基本台帳カードについては、カード自体の有効期限は10年間ある。ただし、新規交付は終了する。

質疑

カードの違いは

日ノ澤議員

通知カードと個人番号カードの違いは。また、カードは10年間使い、追記欄の余白がなくなったら再交付するようであるが、余白がなくなるとはどういう場合か。

住民福祉課長

通知カードは、マイナンバーをすべての国民に通知するものであり、写真付でないため、身分証明書にならない。個人番号カード

は、希望者に交付するもので、写真付の身分証明書となる。追記欄については、転居等により住所が変わった場合、記載することになり、転居が重なり追記欄の余白がなくなると新たなカードを交付することになる。この場合、手数料はかららない。

質疑

通知カードだけで用が足りるか

佐々木議員

各種手続に使う場合、通知カードだけで用が足りるか、それとも個人番号カードでなければならないのか。また、自分の番号を覚えてしまえば、通知カードはいらないのでは。

住民福祉課長

通知カードのマイナンバーで十分対応できる。さらに身分証明書の機能を持たせたい場合は、個人番号カードが必要となる。番号の暗記については、申請時に確認するため、カードは必要である。



個人番号カード



通知カード

質疑

携帯に保存したデータでもよい？

梅田議員

携帯電話に自分のデータを保存して使っている方が多いが、それでもよいか。

住民福祉課長

手続する際は、通知カードと本人確認できる免許証等が必要である。

平成27年度一般会計
補正予算
1億6892万円の増

- ・財産管理費 906万円の増
- ・地域住民生活等緊急支援事業費 1964万円の増
- ・身体障害者補装具給付費 230万円の増
- ・道路維持費 1300万円の増
- ・道路新設改良費 627万円の増
- ・長期債元金償還金 1億1518万円の増

質疑

公用車購入の経緯は

大向議員

700万円の公用車購入に至るまでの経緯は。

総務課長

冷却装置の故障で車両が停止するという故障であり、販売店からは車両の使用停止を助言されている。その後は、代替の公用車を使用してきた。

質疑

航空写真は必要か

山口議員

空き家の調査をするのに多額の金額をかけて航空写真を撮る必要があるのか。

まちづくり推進課長

上から見た空き家の状態を確認することや場所を特定するために必要である。

質疑

元木平の交差点

早急に取り組みを

佐々木議員

町道府金線と国道接続部分の改良にあわせて、府金線と県道の交差点も早急に取り組みを。

建設課長

元木平地区の交差点改良も視野に入れ、県と協議、要望していく。



町道府金線と県道の交差点

反対討論

大向議員

小中学生医療費無料化と障害者自立支援給付費を含む議案であるが、公用車購入には賛同できない。

賛成討論

越後議員

将来の三戸町に必要な補

その他の議案

正予算であり、公用車の購入については、代替車の使用により不便な状況であるため、賛成である。
← 賛成多数により、可決 (賛成10、反対1)

- ・平成27年度簡易水道会計補正予算 327万円の増 (専決処分)
- ・個人情報保護条例の改正補正予算 142万円の増
- ・平成27年度国保会計補正予算 273万円の増
- ・人権擁護委員候補者の推薦への同意 (再任) 藤沢 圭氏 齊藤 正雄氏 (新任) 佐野 奈美子氏
- ・固定資産評価審査委員の選任への同意 (再任) 熊林 正美氏

委員会調査レポート

議会には3つの常任委員会があり、議員はそのいずれかに所属しています。各委員会は、議会が閉会している間に担当分野について調査し、その結果を議会で報告します。

総務文教常任委員会

現状のまま自然を残し

引き続き適正管理を

◇7月29日、町有財産の管理状況について、現地調査しました。

〔調査箇所〕

- ・役場駐車場
- ・町有林野
- ・お試し暮らし住宅
- ・パークゴルフ場

〔調査結果・意見〕

- ・駐車場看板は、利用者がわかり



町民の森の現地調査

やすい箇所へ設置を。

・町民の森は、現状のまま自然を残し、広葉樹が成長した際は、チップの原料として売却するなど検討を。

・牧野は畜産振興に役立っており、引き続き適正管理を。

・お試し暮らし住宅は、移住希望者が気持ちよく暮らせるよう道路拡幅等の整備を。

・パークゴルフ場は芝が重要であることから、オープン時期は慎重に。



お試し暮らし住宅を調査

民生商工常任委員会

業者と収集基準を策定し

住民の要望に対応を



元木平地区の現地調査

◇8月4日、狭小路地域の家庭ごみ収集について、現地調査しました。

〔調査箇所〕

・家庭ごみ収集困難地域（7カ所）

〔調査結果・意見〕

・収集困難地域となっている所でも、住民の要望を解決できる所あり。

り。業者と話し合いを。

・狭小路地の基準を決め、クリアしている地域は業者に収集してもらおう。また、私有地等の関係により収集車が入れない所は、町内会や地域の人が地権者と交渉し、了解が得られた場合は収集してもらう。

・今後の高齢化社会に向けて、2トン車によるごみ収集は必要。



雷平地区の現地調査

平年より早く、順調 水不足が懸念される



ブドウ生育調査

◇6月23日、農産物の生育状況とパークゴルフ場の整備状況について、現地調査しました。

〔調査箇所〕

- ・ブドウ生育（川守田地区）
- ・サクランボ生育（梅内地区）
- ・リンゴ生育（泉山地区）
- ・ピーマン生育（斗内地区）



葉タバコ生育調査

- ・葉タバコ、直播米生育（貝守地区）
- ・パークゴルフ場整備

〔調査結果・意見〕

- ・農産物について、平年より早く生育し順調であるが、水不足が懸念される。適宜対策を。
- ・パークゴルフ場の工事は、順調に進んでいる。

健康増進、町の振興目指し

町民のためのパークゴルフ場へ

7月5日から7日にかけて、小樽グリーンパーク、南幌町中央公園パークゴルフ場を視察し、管理運営について研修しました。

建設農林常任委員会視察

三戸町のモデル施設

小樽グリーンパーク

民間が運営し、起伏に富んだパークゴルフ場であり、当町のモデル施設である。駐車場から眺めた時点でわかるほど、コース一面の芝はきれいに管理され、事故防止のためのネットがあるなど安全面も十分配慮していた。



小樽グリーンパーク

町が設置した施設

南幌町中央公園パークゴルフ場

既存の公園内に併設され、指定管理者が管理運営、パークゴルフ



研修のようす（南幌町役場）

協会が事務を行っている施設である。コース数が少ないため、公認コースにならないが、町長杯等の大会を年間5回程度開催している。

パークゴルフ場は、芝の管理が最重要であり、施設内の美化管理も重要である。管理には経験が必要のため、管理体制の十分な検討が必要。また、クレームを想定したマニュアルの作成も必要であると感じた。

報告者 建設農林常任委員会

副委員長 船場 清治

「中核市」シンポジウム

人口減少止まらない

政策の転換を



総務省自治行政局市町村課長
海老原 諭 氏

◇8月22日、八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟総会と中核市シンポジウムが八戸グランドホテルにおいて開催され、当町議会議員が出席しました。

(演題)
「中核市と広域連携について」

海老原 諭 氏

(概要)

- ・日本の総人口は2008年をピークに急激な減少となり、2060年には8600万人となる。
- ・現在夫婦と子からなる世帯が主流であるが、2050年には単独世帯が主流となる。そのうち高齢者単独世帯は5割を超えるため、政策の転換が必要である。
- ・新たな広域連携制度として、社会経済を維持するた

めの連携中枢都市圏の形成を推進する。地方交付税による財政措置あり。



会場のようす

二戸市三戸町田子町議会議員協議会

斗南藩を学ぶ

◇9月30日、二戸市三戸町田子町議会議員協議会総会が住谷野「鴛鴦殿」において開催されました。総会後に行われた研修会では、「三戸斗南の碑(いしづみ)」と題し、三戸斗南会津会副会長の大庭紀元氏による斗南藩の歴史についての講演がありました。



講演会のようす

生きるか、何ができるかについて考えさせられました。

12月議会のお知らせ(予定)

12/3(木)・町長からの議案説明
10:00～

12/4(金)～6(日) 休 会

12/7(月)・一般質問
10:00～ 議員が45分の持ち時間内で町の施策について質問します。

12/8(火)・一般質問(予備日)
10:00～ 議案審議、採決

開会予定日は**12月3日**です。

議会をネット配信しています

議会でおこなった議員の一般質問を、インターネットで配信しています。町ホームページ内の議会コーナーへアクセスすると、質問と町の答弁の様子を視聴できますので、ぜひご覧ください。

(三戸町ホームページ)
<http://www.town.sannohe.aomori.jp/>

あとがき

爽りの秋も終盤を迎えました。城山公園の木々は澄みきった青空へ鮮やかに映え、吹く風の中にも冬の気配を感じます。体調管理には気をつけましょう。

先月初め、大筋合意となったTPP(環太平洋パートナーシップ協定)問題は、農家へ不安を与えています。当町の基幹産業である農業の将来が、安定した経営につながるよう、国は全体の農家の所得補償と後継者をどのように確保するか検証しながら進めるべきであり、全国で抱えている少子高齢化問題と同様に、すべての市町村が力を合わせて対応していかなければならぬと考えます。(北向)

平成27年11月

議会広報編集委員会

- 委員長 坂本 勝 克
- 副委員長 梅田 悦 子
- 委員 北 向 敦
- 委員 山 口 菊 男
- 委員 澤 田 恵
- 館 衛